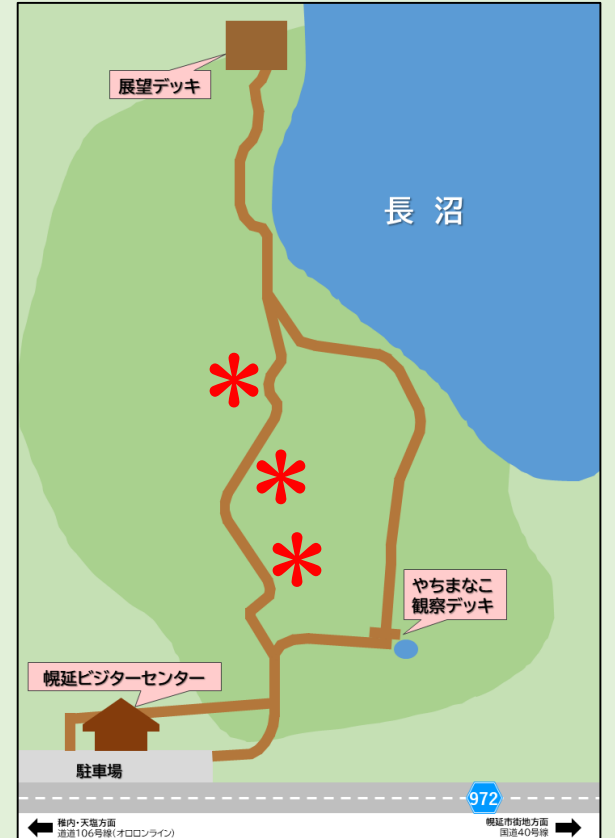


サロベツ原野で「咲き終わりの花」とも呼ばれるホロムイリンドウは、可憐な姿が印象的なお花です。広い湿原の中にひっそりと咲いている状況は、秋のもの寂しさをより感じさせます。背の高いヨシやヤマドリゼンマイは日に日に緑色から黄金色に色づいてきており、秋風に吹かれる湿原の姿は一見の価値があります。この日はサギが2羽飛来してくるなど、野鳥にも目が離せません！

* 令和2年9月16日取材時の状況 *

場所はコチラ！

(*マーク付近にホロムイリンドウが咲いていました)



今週の1枚



サロベツ原野の「咲き終わりの花」ホロムイリンドウ(幌延ビジターセンター)

幌延ビジターセンター 撮影



ヨシ
(イネ科)



ヤマドリゼンマイ
(ゼンマイ科)

パンケ沼園地 撮影



ハンゴウソウ
(キク科)



ミヤマアキノキリンソウ
(キク科)

開花情報

- *ウメバチソウ
- *ガマ(穂綿)
- *ナガボノシロワレモコウ
- *ハンゴウソウ
- *フトイ
- *エゾナミキソウ
- *クサフジ
- *ミゾソバ
- *ヤマハハコ

※見られる花が少なくなっています！

お知らせ



町ホームページで
バックナンバーを
掲載中！